

第51回 原産年次大会 2018

2018年4月9日(月)・10日(火) 都市センターホテル(コスモスホール)

基調テーマ「原子力が未来を担うエネルギーたり得るには」

4.9 月 9:00より受付開始

4.10 火 9:00より受付開始

*全セッション日英同時通訳

09:30	開会セッション 9:30-11:00
	所信・挨拶 ●今井 敬……………(一社)日本原子力産業協会会長 ●平木 大作……………経済産業大臣政務官 特別講演 ●ウィリアム・マグウッド……………経済協力開発機構 原子力機関(OECD/NEA)事務局長 ●テイラー・ウィルソン……………米国核物理学者
11:00	休憩(11:00-11:10)
11:10	セッション1 11:10-17:30
	「エネルギー政策」 パート1:エネルギー安全保障 11:10-12:40 パネル討論 ●吉崎 達彦……………(株)双日総合研究所 チーフエコノミスト [モデレーター] ●松野 大輔……………経済産業省 資源エネルギー庁 原子力政策課長 ●エサ・ヒバリネン……………欧州原子力産業会議(FORATOM) 副理事長
12:40	休憩(12:40-14:00)
14:00	パート2:経済性 14:00-15:30
	パネル討論 ●市川 眞一……………クレディ・スイス証券(株) [モデレーター] チーフ・マーケット・ストラテジスト ●遠藤 典子……………慶應義塾大学大学院 特任教授 ●エドワード・キー……………ニュークリア・ エコノミクス・コンサルティング・グループ CEO
15:30	休憩(15:30-16:00)
16:00	パート3:気候変動 16:00-17:30
	パネル討論 ●有馬 純……………東京大学公共政策大学院教授 [モデレーター] ●ピーター・フレーザー……………国際エネルギー機関(IEA) ガス・石炭・電力市場部門長 ●ベン・ハード……………ブライト・ニュー・ワールド代表
17:30	
18:00	
19:30	レセプション……………東京ガーデンテラス紀尾井カンファレンス

09:30	福島セッション 9:30-11:30
	「浜通りの現状と復興に向けた取組み」 ●増田 尚宏……………東京電力ホールディングス(株) 執行役副社長 ●小沢 喜仁……………福島大学 共生システム理工学類 人間支援システム専攻 教授
11:30	休憩(11:30-12:30)
12:30	セッション2 12:30-15:00
	「プラントサプライヤーの海外展開」 モデレーター ●村上 朋子……………(一財)日本エネルギー経済研究所 戦略研究ユニット 原子力グループ グループマネージャー 研究主幹 講演 ●吉村 真人……………日立 GE ニュークリア・エナジー(株) 原子力国際技術本部 本部長 ●飯田 将人……………三菱重工業(株) 執行役員 パワードメインシノップ・プロジェクト室長 ●ニキータ・マゼイン……………ルスアトム・オーバーシーズ 副社長 ●李軍……………華龍国際原子力技術(株) 副主任技師 ●ハリー・チャン……………韓国水力原子力グローバル原子力ビジネス部長
15:00	休憩(15:00-15:20)
15:20	セッション3 15:20-17:30
	「原子力におけるイノベーション」 モデレーター ●西山 潤……………東京工業大学 科学技術創成研究院 先端原子力研究所 助教・工学博士 講演 ●マーティン・J・グッドフェロー……………ロールスロイス 戦略・ビジネス開発マネージャー ●青木 保高……………東芝エネルギーシステムズ(株) 原子力事業部 原子力システム設計部 システム計画担当 グループ長 ●デビッド・スレッジック……………GE 日立・ニュークリアエナジー(GEH) 原子力発電プラントプロジェクト販売・事業運営担当上級副社長 ●アレクセイ・サチック……………アトムストロイエクスポルト(ASE) プロジェクト管理コンサルティングサービスセールスリーダー
17:30	

	サイドイベント ※いずれも左記レセプション時のみ開催
4.9(月)	○会員企業・組織による展示会 ○福島物産展

2018年4月6日現在
 ※登壇者および開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。



4.9月

*全セッション日英同時通訳

開会セッション 9:30-11:00



■ 原産協会会長所信

今井 敬
(一社) 日本原子力産業協会 会長



■ 来賓挨拶

平木 大作
経済産業大臣政務官



■ 特別講演

ウィリアム・マグウッド
経済協力開発機構原子力機関 (OECD/NEA) 事務局長
「原子力エネルギー：複雑な将来をナビゲートする」



テイラー・ウィルソン
米国核物理学者
「核融合で遊んだ少年」

休憩 (11:00-11:10)

セッション1「エネルギー政策」11:10-17:30

パート1 [エネルギー安全保障] 11:10-12:40

エネルギー基本計画の見直しを受け、世界のエネルギー事情や海外の経験・見方を共有しつつ、3E(エネルギー安全保障、経済性、気候変動)の観点から原子力の役割やその競争力について徹底的に議論します。パート1では、激動する世界のエネルギー地政学の中で、原子力が果たすべき役割を再認識し、日本がとるべき道について考えます。



■ パネリスト

吉崎 達彦 [モデレーター]
(株) 双日総合研究所 チーフエコノミスト
「地政学リスク時代のエネルギー戦略」



松野 大輔
経済産業省 資源エネルギー庁 原子力政策課長
「エネルギー安全保障と原子力」



エサ・ヒバリネン
欧州原子力産業会議 (FORATOM) 副理事長
「欧州に明かりを灯し続ける - 原子力の役割」

休憩 (12:40-14:00)

パート2 [経済性] 14:00-15:30

電力市場の自由化が進む中、原子力を一定水準維持していくためには何が必要かについて、海外の経験を共有しながら、経済的観点から考えます。



■ パネリスト

市川 真一 [モデレーター]
クレディ・スイス証券 (株)
チーフ・マーケット・ストラテジスト
「資源小国日本の電源コスト」



遠藤 典子
慶應義塾大学 大学院 特任教授
「電力多消費時代の原子力発電」



エドワード・キー
ニュークリア・エコノミクス・コンサルティング・グループ CEO
「原子力発電と電力自由化：米国の経験からの教訓」

休憩 (15:30-16:00)

第51回 原産年次大会 2018 ▶ 2018年4月9日(月)・10日(火)

基調テーマ「原子力が未来を担うエネルギーたり得るには」

4.9 月

*全セッション日英同時通訳

セッション1「エネルギー政策」11:10-17:30

パート3【気候変動】16:00-17:30

低炭素社会の実現に向けて、各エネルギー分野（原子力・火力・再生可能エネルギー）における取組みを共有しつつ、原子力が果たすべき役割について考えます。

■ パネリスト



有馬 純 [モデレーター]
東京大学公共政策大学院 教授
「原子力：気候変動対応の手段」



ピーター・フレイザー
国際エネルギー機関 (IEA) ガス・石炭・電力市場部門長
「原子力発電と世界エネルギー展望 (World Energy Outlook)」



ベン・ハード
環境 NGO「ブライト・ニュー・ワールド」代表
「クリーンエネルギーへのより良い選択 - 環境面からみる原子力発電」

レセプション 東京ガーデンテラス紀尾井カンファレンス 18:00-19:30

第51回 原産年次大会 2018 ▶ 2018年4月9日(月)・10日(火)

基調テーマ「原子力が未来を担うエネルギーたり得るには」

都市センターホテル(コスモスホール)

4.10 火

*全セッション日英同時通訳

福島セッション「浜通りの現状と復興に向けた取組み」9:30-11:30

事故から約7年が経過した福島第一原子力発電所の廃炉状況および浜通り地域の現状を国内外へ発信するとともに、新たな産業基盤の構築に向けた「福島イノベーション・コースト構想」について紹介いただき、構想実現に向けた現地の取組み状況を伺った上で、浜通りの復興を後押しするために原子力産業界が果たすべき役割について考えます。



■ 講演

増田 尚宏
東京電力ホールディングス(株) 執行役員社長
「福島第一原子力発電所の現状と課題」



小沢 喜仁
福島大学 共生システム理工学類
人間支援システム専攻 教授
「ふくしまの復興・創生における課題と
福島・国際研究産業都市構想について」

休憩 (11:30-12:30)

セッション2「プラントサプライヤーの海外展開」12:30-15:00

各国プラントサプライヤーの最新炉型の建設状況と海外展開戦略を伺います。



■ モデレーター

村上 朋子
(一財)日本エネルギー経済研究所 戦略研究ユニット
原子力グループ グループマネージャー 研究主幹



■ 講演

吉村 真人
日立 GE ニュークリア・エナジー(株)
原子力国際技術本部 本部長
「英国における新規原子力発電所プロジェクトへの取組み」



飯田 将人
三菱重工業(株) 執行役員
パワードメインシノップ・プロジェクト室長
「原子力事業の海外展開」



ニキータ・マゼイン
ルスアトム・オーバークイズ 副社長
「未定」



李 軍
華龍国際原子力技術(株) 副主任技師
「先進型能動および受動的PWR-HPR1000(華龍一号)の概観」



ハリー・チャン
韓国水力原子力(株) グローバル原子力ビジネス部長
「世界の原子力市場における韓国水力原子力(KHNP)」

4.10 火

*全セッション日英同時通訳

セッション3「原子力におけるイノベーション」15:20-17:30

原子力発電が将来にわたって貢献し続けるためにはイノベーションが必要です。SMR や第四世代炉、IoT/AI の活用等、最新の技術開発の動向を伺い課題を共有します。

■モデレーター



西山 潤
東京工業大学 科学技術創成研究院
先導原子力研究所 助教・工学博士

■講演



マーティン・J・グッドフェロー
ロールスロイス 戦略・ビジネス開発マネージャー
「デジタル時代を見据えた小型モジュール炉 (SMR) の開発」



青木 保高
東芝エネルギーシステムズ(株) 原子力事業部
原子力システム設計部 システム計画担当 グループ長
「原子力発電プラントの安全性および信頼性向上に向けた技術開発」



デビッド・スレジック
GE 日立・ニュークリアエナジー (GEH) 原子力発電プラント
プロジェクト販売・事業運営担当上級副社長
「次世代原子炉の革新」



アレクセイ・サチック
アトムストロイエクスポルト (ASE)
プロジェクト管理コンサルティングサービス セールスリーダー
「効率的な原子力発電所管理のための
MULTI-D デジタル プラットフォーム」